



## 高架下アートプロジェクト コンペティション募集要項

### ■ 募集内容

神戸ビエンナーレ 2011 では、J R西日本高架下（神戸駅～元町駅間）の空き店舗等を活用する、参加アーティストを募集します。このプロジェクトは、神戸ビエンナーレ 2011 開催の半年以上前から空き店舗等でアートワークすることを想定しています。神戸・元町高架下のもつ雰囲気を生かした魅力的な企画を考えてください。

■ 主 催 神戸ビエンナーレ組織委員会・神戸市

■ 共 催 兵庫県

■ テ ー マ 「きら kira」

神戸ビエンナーレは、日本の、そして神戸の歩みと今の彩りにアートの力を注ぎ、これまで見過ごされがちであったまちと市民生活に息づくさまざまな資源や資質の輝きを世界に発信しようとしています。

さまざまな人と世界が「出会い」（2007 のテーマ）、互いの「わ」（2009 のテーマ）を育み、そしてそれぞれの輝き（魅力）に期待を込めて、神戸ビエンナーレ 2011 は、テーマを「きら kira」にしました。

「きら kira」は、輝きを表す擬態語ですが目に見えるものに限られません。今回は、現在の地球環境や市民生活、さらには芸術観に埋もれた潜在的な魅力を引き出し、それぞれが輝く姿をイメージしています。

そして、その一つ一つの輝きがそれぞれの <sup>きら</sup> 輝き <sup>きらきら</sup> へと連呼し始め、人やまちやアートに新たなパラダイムが生まれることを願っています。神戸ビエンナーレ 2011 は、今、時代が求めている「きら kira」な世界を求め、そしてまちに展開します。

■ 期 間 2010 年冬～2011 年 12 月までで主催者の指定する期間  
(指定したスペースを使用して作品設置、展示を行ってください)  
[神戸ビエンナーレ 2011 開催期間]  
2011 年 10 月 1 日 (土) ～11 月 23 日 (水・祝日) (54 日間)

■ 展示会場 J R西日本高架下（神戸駅～元町駅間の指定する場所）

展示スペースは高架下の空き店舗等（10 箇所程度）です。形状は従来の店舗等の現状有姿のままのもの、壁等を撤去したスケルトン状態のものがあります。サンプルとして 2 種類の写真をお示ししますが、場所によって形状等に違いがあることをご確認ください。希望者には現地案内をいたしますので、ご活用ください。

### ■ 応募資格

個人、グループ、年齢、国籍を問わず応募可能です。但し作品説明など日本語での対応ができることを条件とします。国内外未発表のオリジナル作品に限ります。但し、発表が個人の HP のみの作品は応募可とします。

### ■ 賞・賞金

神戸ビエンナーレ大賞	1 点	賞状、トロフィー、賞金 100 万円
特別賞	2 点	賞状、賞金 50 万円
入 賞	10 点程度	賞状 賞金 30 万円

※各賞は「買い上げ賞」ではありません。

※大賞、特別賞は入賞作品の中から選びます。

※賞金額は税込み額です。(賞金額より源泉徴収税を控除します) 大賞・特別賞の賞金は、入賞賞金との合計額です。

※入賞者の責任で展示が不可能となった場合、入賞賞金は直ちに返還していただきます。

※海外の方への渡航費補助はありません。

## ■ 審査員（50音順）

- 石原 憲一郎 （財）兵庫県園芸・公園協会理事（花と緑のまちづくりセンター長）  
神戸ビエンナーレ 2011 エグゼクティブディレクター
- 大森 正夫 京都嵯峨芸術大学大学院教授・神戸ビエンナーレ 2011 エグゼクティブディレクター
- 岡 保雄 元町高架通商店街振興組合理事長
- 越智 裕二郎 兵庫県立美術館参与・神戸ビエンナーレ 2011 エグゼクティブディレクター
- 山田 弘 神戸ビエンナーレ 2011 企画委員
- 吉田 泰巳 華道家・神戸ビエンナーレ 2011 総合プロデューサー

## ■ 応募期間

入賞者は10名程度を想定しており、募集状況については審査終了後ホームページでお知らせします。  
募 集：2010年12月1日（水）～12月24日（金）17：00必着

## ■ 審査料

- 10,000円の審査料を、下記の銀行口座にお振込してください。
- 三井住友銀行 神戸市役所出張所 普通口座 3124754
- 神戸ビエンナーレ組織委員会（コウベビエンナーレソシキイインカイ）
- ※お振込いただいた審査料は、理由の如何を問わず返却いたしません。
- ※振込手数料は応募者負担です。
- ※振込が確認出来るもの（ATM利用明細のコピー等）を応募書類と一緒に提出してください。

## ■ 審査・スケジュール

- ◇現地案内：希望される方に現地案内をいたします。現地案内は平日の午前10時から午後5時30分の間で調整させていただきます。なお、交通費等現地案内に要する経費は参加者の負担となります。  
詳細は事務局にお問い合わせください。  
現地案内申し込み先：FAXまたはEメールで申し込んでください  
FAX：078-322-6136  
E-mail [kb\\_office@kobe-biennale.jp](mailto:kb_office@kobe-biennale.jp)
- ◇一次審査：2011年1月下旬（入賞者10人程度を決定します）  
（入賞者が一定数に達しない場合には追加募集を行う場合があります。）
- ◇展示スペースの使用：入賞者は、指定した展示スペースを指定した日時以降、使用することができます。展示スペースの管理は入賞者で行っていただきます（詳細は事務局の指示に従ってください）。
- ◇二次審査：2011年9月下旬 ※大賞を決定します  
※二次審査日における展示スペースの現状で審査します。  
※審査結果はホームページ上での発表及び入賞者に郵送にてお知らせします。
- ◇作品撤去：作品はビエンナーレ終了後の主催者が指定する日までに撤去してください。  
※作品を買取ことはありませんのでご注意ください。  
※撤去に要する費用は応募者の負担とさせていただきます。

## ■ 応募方法

下記、提出物（応募用紙・企画書等）を各締め切り日までに提出してください。

## ■ 提出資料

※下記、ホームページより応募用紙をダウンロードしてください。

<http://www.kobe-biennale.jp>

1. 応募用紙 全ての欄に記入してください。
2. 同意書 ご熟読の上、署名・捺印してください。

3. 審査料振込の確認書

4. 企画書

企画書1：作品制作コンセプト・作品の素材・作品メンテ（A4用紙横で1枚）

企画書2：アイデアスケッチ（A4用紙横で2枚まで）

※企画書では、10月1日のビエンナーレ開幕の時点を表示の最終形として提案してください。

※企画書裏面右下に応募者氏名を明記してください。表面に応募者が特定できるようなものは記さないでください。

5. 過去の作品写真

過去の作品写真（1～2点）を提出してください。（A4用紙横で1枚）

※資料の裏面右下に応募者氏名を明記してください。表面に応募者が特定出来るようなものは記さないでください。

6. 企画作品の写真等

企画作品の写真等があれば提出してください（任意）

※資料の裏面右下に応募者氏名を明記してください。表面に応募者が特定出来るようなものは記さないでください。

※提出された資料（応募用紙・企画書・過去の作品写真）は、事業の広報等（パンフレット・ホームページ）に無償で使用させていただきます。

※提出された資料は、主催者に帰属し、保存や廃棄の判断は主催者が行い、返却はいたしません。

※提出資料はボードなどに貼らないでください。

※提出資料のサイズ、向き（縦・横）、枚数は厳守してください。

## ■ 応募先

〒650 - 8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号（神戸市役所2号館1階）

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局「高架下アートプロジェクト」コンベ係

## ■ 注意事項

### (一般事項)

- ◆応募（出展）作品の著作権は応募（出展）者本人に帰属します。但し、神戸ビエンナーレに関する公開・発表、使用及びその広報・告知等をする権利は主催者にあるものとします。具体的には、作品の展示及び主催者が公式ホームページ、各種パンフレット、記録集（映像資料を含む）等に作品写真・映像等を使用することをいいます。
- ◆法令や何らかの契約、または公序良俗に反した作品の応募は認めません。
- ◆応募（出展）者は、応募（出展）作品が第三者のいかなる権利も侵害していないことを保証し、万一第三者からの苦情があった場合には応募（出展）者自らの責任で解決してください。
- ◆応募用紙・提出物等の記載内容に不備、虚偽が認められた場合、または規定違反、その他問題が生じた場合は入賞を取り消す場合があります。
- ◆出展作品の展示・取り扱いに関しては最善の注意を払いますが、展示中の事故・損傷、その他の損害に関しては、主催者は一切の責任を負いません。（作品の盗難・損害等に係る保険は応募者の負担で加入してください。）
- ◆主催者と応募（出展）者間で紛争が生じた場合の準拠法は日本法とし、神戸地方裁判所を第一審の専属所轄裁判所とします。

### (制作・展示に関する事項)

- ◆作品の瑕疵により万一事故が発生した場合は、出展者の責任となります。鑑賞者の安全に十分配慮するとともに、必要に応じ傷害保険に加入してください。
- ◆会場内における制作展示場所は主催者側が決定します。
- ◆個々の設置場所の面積は均一ではなく、また形状（床の起伏、土間、建物の状況など）に個性がありますので可能な限り現地説明会に参加するか、ご自身で現地を確認するなど、現状の正確な把握に努めてください。作品設置の基礎工事が必要な場合は参加者の負担とします。
- ◆展示場所によっては外気とつながっておりますので雨や風の影響を若干受けることがあります。作品の耐久性について場所の状況を十分に考慮してください。
- ◆指定場所での作業は原則常時可能ですが、寝泊りなどはできません。JR高架下ですので列車の通過時に大きな音がしますのご了解ください。
- ◆展示スペースによって制作環境が違いますので事前にご確認ください。電源については100V・15A・1回路を確保します。また、作品展示用のスポット照明を主催者側で用意します。
- ◆展示作品の電源のオンオフなど簡単な操作は主催者で行いますが、緊急時を除き機器の操作や作業等は参加者で行ってください。
- ◆電気溶接など火気の使用は認めません。

### (その他)

- ◆交通費、宿泊費、光熱水費など組み立て制作、展示、撤去に要する経費は参加者の負担とします。
- ◆高架下会場は空き店舗等のスペースに参加アーティストの自由な感性でアート空間を創り出す試みです。鑑賞者への説明なども可能な限りの対応をお願いします。
- ◆この要項のほか会場の使用については主催者が定める注意事項を遵守してください。

## ■ 問合せ先

神戸ビエンナーレ組織委員会事務局（神戸市役所2号館1階）

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

TEL 078-322-6598 FAX 078-322-6136

E-mail [kb\\_office@kobe-biennale.jp](mailto:kb_office@kobe-biennale.jp)